

お知らせ



国土交通省

平成26年3月10日

資料提供先

三次記者クラブ

江の川水系のよりよい河川環境づくりを目指して

～土師ダムと灰塚ダムの連携フラッシュ放流～



土師ダムフラッシュ放流状況



灰塚ダムフラッシュ放流状況

フラッシュ放流は、川の中にある石の表面を洗い流して、魚の餌となる付着藻類を剥離更新させるなどの河川環境保全を目的とした放流で、土師ダムでは平成15年度から、灰塚ダムでは平成18年度から実施しています。

江の川のよりよい河川環境づくりを目指して、**平成26年3月25日（火）**に土師ダム（安芸高田市八千代町）と灰塚ダム（三次市三良坂町）が連携したフラッシュ放流を実施します。

なお、フラッシュ放流により、河川の水位が普段よりも上昇しますので、危険ですから川に入らないようにお願いします。

また、気象状況により中止をする場合があります。

【お問い合わせ先】

◆土師ダム（電話）0826-52-2455

土師ダム管理所長 おおた ともひろ 太田 友裕

管理係長 なかわき だい 中脇 大

◆灰塚ダム（電話）0824-44-4360

灰塚ダム管理支所長 きかむら あきら 坂村 晃

◆三次河川国道事務所（電話）0824-63-4121

副所長（河川担当） うめだ としゆき 梅田 敏之

【広報担当】建設専門官 なかい きみお 中井 喜美男



土師ダム

江の川水系（土師ダム・灰塚ダム）

フラッシュ放流を行います

実施日：平成26年3月25日（火）9:00～



灰塚ダム

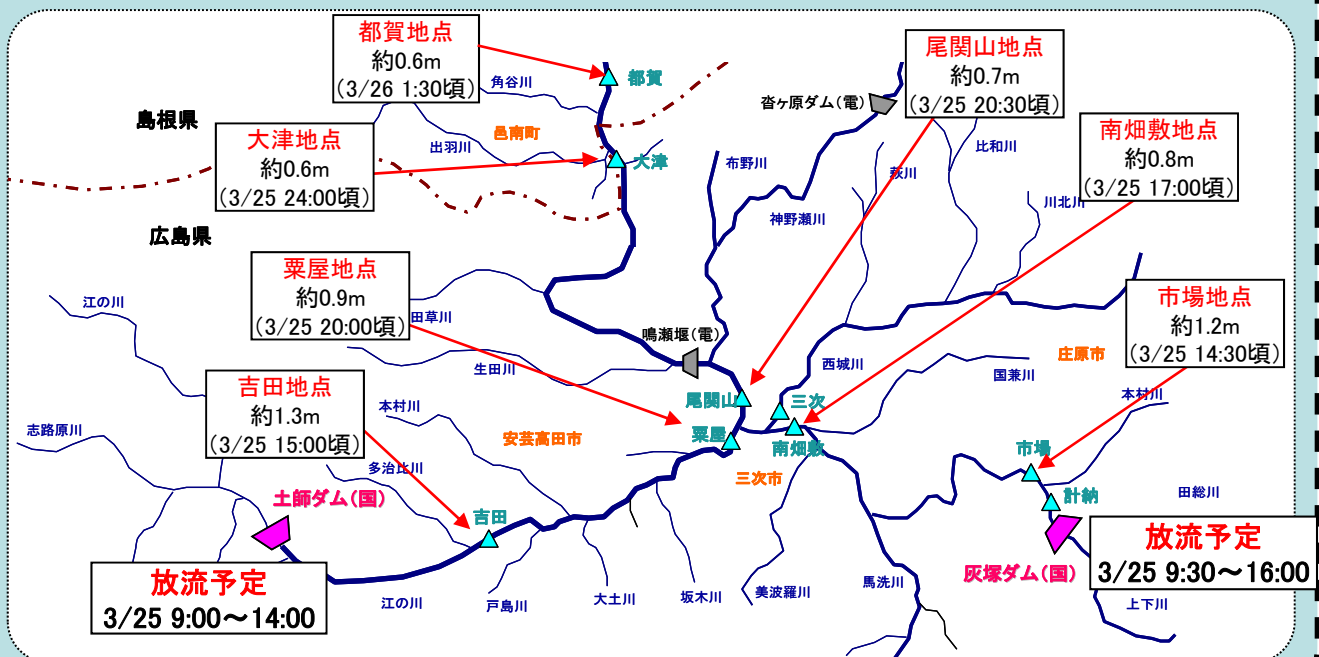
江の川（可愛川）（広島県安芸高田市）に位置する土師ダムと、江の川水系支川上下川（広島県三次市三良坂町）に位置する灰塚ダムと連携して、両ダムの下流における河川環境保全を目的にフラッシュ放流（ダムからの一時的放流）を行います。

この放流により、土師ダム及び灰塚ダムの下流の三次市、安芸高田市の江の川流域では、河川の水位が大きく変化しますので、河川域の利用、および、舟の管理等に充分ご注意ください。

フラッシュ放流によって予想される各地点の水位上昇量とピーク時刻は、下図のようになりますので、ご注意ください。

⚠ フラッシュ放流により普段の河川水位より上昇しますので、ご注意下さい ⚠

フラッシュ放流による各地点の予測水位最大上昇量（日付・時刻）



☆☆《ダムからの放流量については裏面をご覧ください》☆☆

おねがい

- ・放流予定日には河川域（川の中、河川敷などの場所）に近づかないようにして下さい。
- ・放流開始前にはサイレンでお知らせしますので、直ちに河川域から離れてください。（注：サイレンが鳴った直後に水位が急上昇することはありませんが、速やかな移動をお願いします。）
- ・川の状態に異常を感じたら下記までご連絡をお願いします。

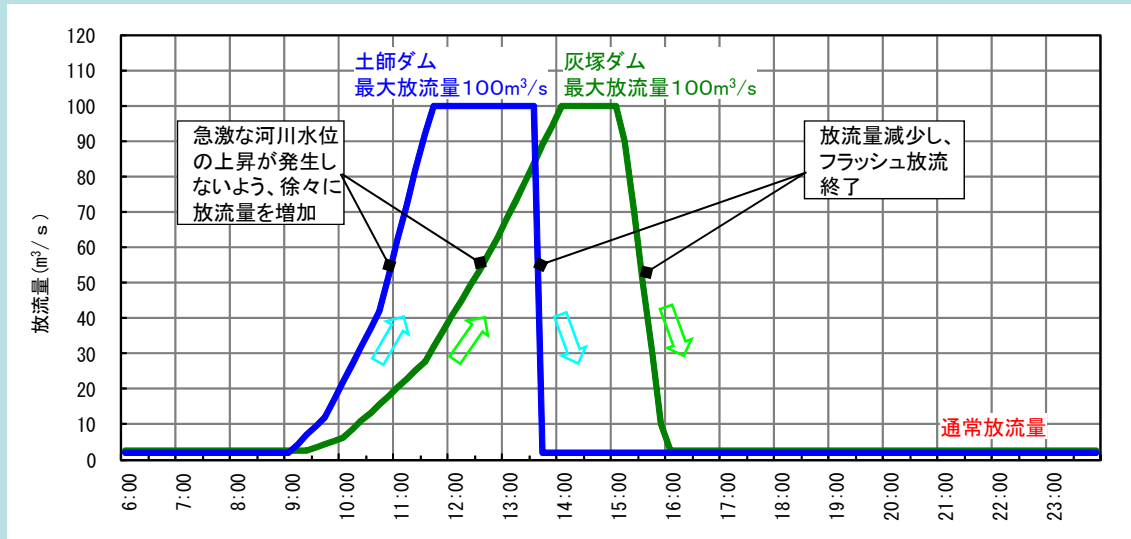
国土交通省中国地方整備局

三次河川国道事務所 灰塚ダム管理支所 TEL(0824)44-4360 FAX(0824)44-3544
土師ダム管理所 TEL(0826)52-2455 FAX(0826)52-2457

フラッシュ放流の方法

土師ダムでは、午前9時に放流を開始し、午後2時頃までに通常放流並に戻る予定です。
 灰塚ダムでは、午前9時30分に放流を開始し、午後4時頃までに通常放流並に戻る予定です。

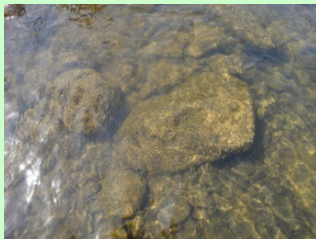
放流開始後、急激な河川水位の上昇が発生しないよう徐々に流量を増加させて、両ダム共に、最大毎秒100立方メートルの放流量に達し、ピーク継続時間は土師ダム2時間、灰塚ダム1時間を計画しています。その後、徐々に通常放流に戻します。



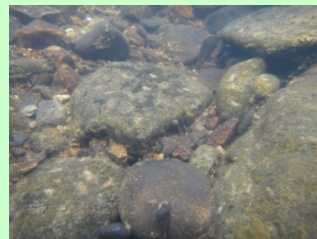
フラッシュ放流の目的と効果

フラッシュ放流は、次の目的を持っています。

- ・魚類、底生動物の生息環境を改善するために、付着藻類を剥離・更新する。
- ・河床付着泥及び河床材を掃流し、河床に繁茂する水生植物を解消する。
- ・景観阻害や悪臭の原因となっている“よどみ水”を除去する。



河床付着泥や付着藻類の掃流



過去に実施したフラッシュ放流の実施効果を付着藻類(植物色素量)の変化で表し、右図に示しています。

美波羅川合流地点(馬洗川)等におけるフラッシュ放流による付着藻類の剥離(減少)が確認されています。

